

## 具体的な姿

1

コミュニティ・スクールと学校支援地域本部事業が学校運営の核となる

学校運営協議会の機能と、地域人材を活用した学校支援地域本部の機能を一体的に推進することで、学校運営の改善を果たすPDCAサイクルを確立します。

2

未来につなぐ米づくり

町の基幹産業である米づくりについて、生産から流通・販売までを体験することにより、米づくりのよさを味わわせ、次の世代へとつながる米づくりを推進していきます。

3

やんちゃ留学

東京都町田市の小学生が東沢小学校に長期留学（1学期～1年間）または短期留学（4泊5日）をして相互交流を深めているやんちゃ留学は、スタートしてから25年が過ぎました。

4

学校給食の地産地消

地元の生産者が学校に食材を納入し、子ども達がそれを給食としていただくことで、子ども達は顔の見える生産者に対する感謝の気持ちを持ち、郷土愛を醸成することができます。

5

お年寄り見守り活動

地域のお年寄りを子ども達が見守ったり、ボランティア活動を行ったりしながら、思いやりの心をはぐくみ、また互助・共助の奨励をしていきます。

# 川西町コミュニティ・スクール

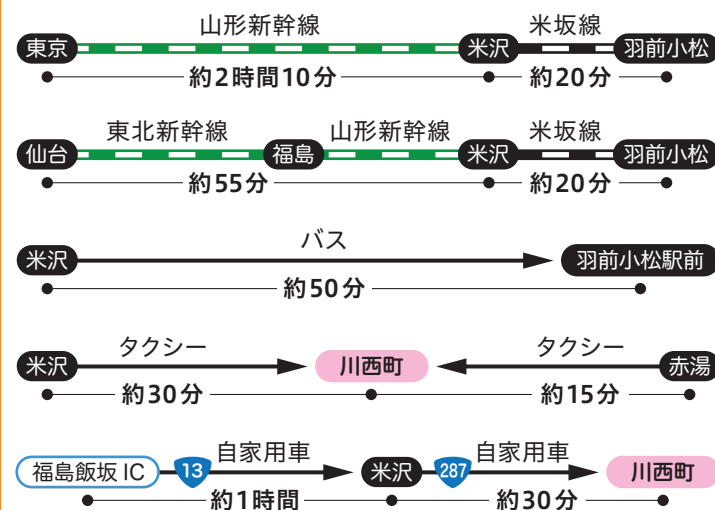
教育プラットフォームづくりをめざして



### 交通案内図



### アクセス



### 川西町教育委員会 教育総務課

TEL 0238-42-6659 FAX 0238-42-3159

〒999-0193

山形県東置賜郡川西町大字上小松1559-3

✉ [gakokenshusho@town.kawanishi.yamagata.jp](mailto:gakokenshusho@town.kawanishi.yamagata.jp)

### 教育プラットフォームとは

学校が核となり、学校・家庭・地域が連携・協働しながら、地域に生まれ育った子どもたちを育成していくための組織です。学校・家庭・地域の関係機関の代表が学校運営協議会委員となり、子どもたちの育成にかかわるさまざまな話し合いをもちます。これにより、地域住民が積極的に子どもたちの教育や子育て支援にかかわる環境づくりを一体的に推進していきます。

川西町教育委員会

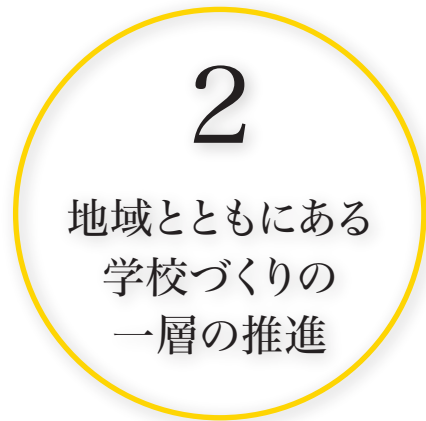


これからは



1  
社会総がかりで  
教育の実現

現在の子どもたちや学校の課題を解決し、また子どもたちの豊かな成長のために、学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで教育を実現していきます。



2  
地域とともにある  
学校づくりの  
一層の推進

地域の人々と目標を共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「郷土とともにある学校づくり」を目指し、コミュニティ・スクールを活性化していきます。



3  
学校を核とした  
地域づくりの  
推進

各学校を核とした協働の取り組みを通じて、地域の人々のつながりを深め、コミュニティの活性化を図る「学校を核とした地域づくり」を推進していきます。

## 学校運営協議会では「教育プラットフォームの構築」

学校・家庭・地域の関係機関の代表者が学校運営協議会委員となり、地域の子どもたちの一体的な育成を推進していきます。

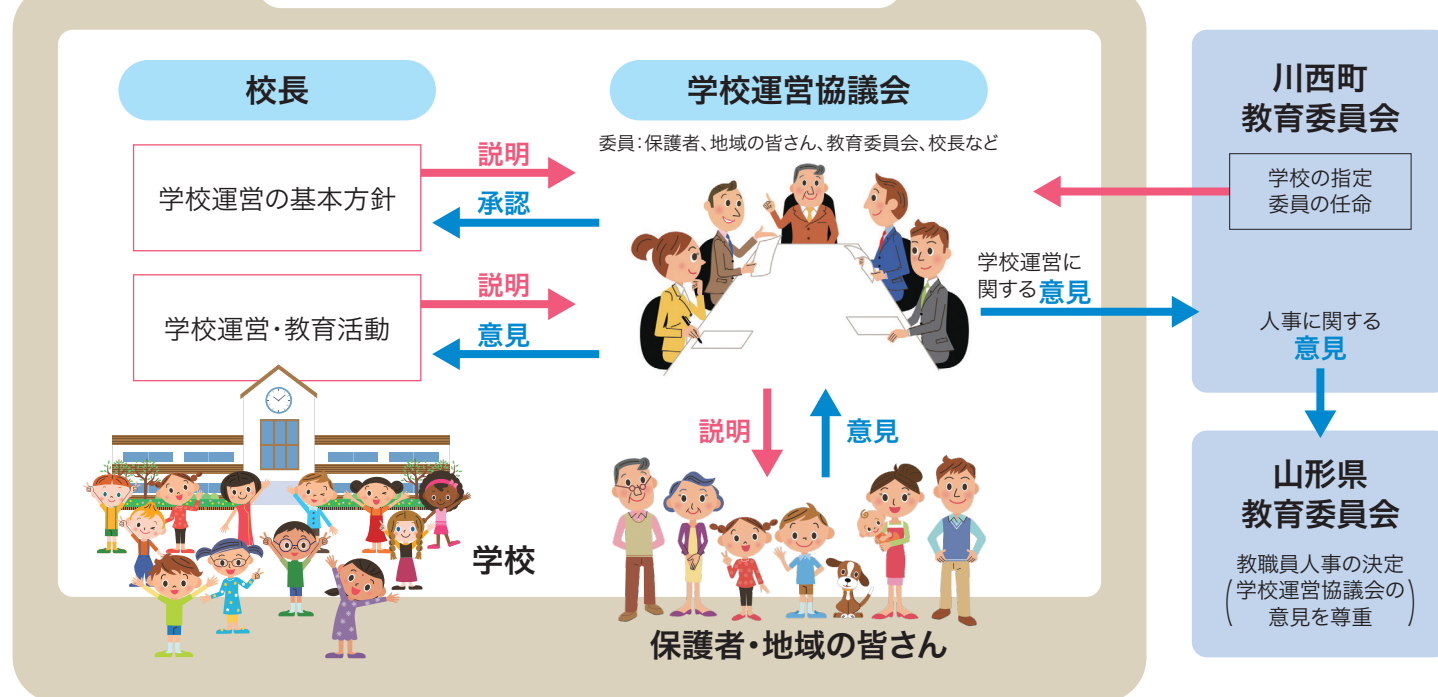


## 町内すべての小学校では「コミュニティ・スクール」

8つの小学校では、学校運営協議会が開催されています。

委員は、各種団体の代表者です。コミュニティ・スクールが学校単位の「教育プラットフォーム」の役割をも担います。

川西町コミュニティ・スクールのイメージ



## 4つの効果

1

### 教育目標の共有

川西町がめざす教育目標を共有し、学校と地域が一体となって子どもたちを育成することができます。

2

### 学校を核とした地域づくり

学校と地域との相互支援により、学校を核とした地域づくりを推進することができます。

3

### 課題の共有と解決に向けた協議・実践

子どもたちを取り巻く様々な課題について、学校・家庭・地域が一体となって解決に向けた協議を行うことができます。また、連携・協働しながら解決のための実践を行うことができます。

4

### 会議や活動の整理・改善

子どもたちの育成に関わるさまざまな団体の会議や活動等について、改善したり整理したりすることができます。